

①

3) 古本の味

4) 頼青楓

本はよむものゝ、~~何~~も食ふものでないから、
味なんかなさ~~さ~~そうなものだが、なか~~な~~く~~も~~さ~~さ~~う
でない。

こゝで云ふ味と云ふのは、~~舌~~舌の上にのせて
いる、味覚の味でなしに、眼でみて味~~を~~は~~は~~さ~~さ~~感
覚の味なのである。

自分は一体に食ふ料理でも半分は感覚で食